

	キャッチフレーズ等			ともに創る やすらぎに包まれ 活気あふれる 三陸のにぎわい拠点 大船渡			【沿革】 S27.4 大船渡市制施行(2町5村合併) S34.6 大船渡港が重要港湾に指定 S35.5 津地地震津波 S45.8 市役所新庁舎落成 H元.3 大船渡津野々田岸壁完成 H6.10 公共下水道一部供用開始 H9.5 「世界の椿館・碁石」開館 H13.11 気仙郡三陸町と合併 H13.12 「サンクオオオナト共和国」として銀河連邦に仲間入り H17.3 三陸縦貫自動車道「大船渡三陸道路」全線開通 H20.11 大船渡市民文化会館・市立図書館開館	H21.2 大船渡港水浜地区岸壁完成 H23.3 東日本大震災 H23.10 大船渡市復興計画策定 H25.9 国際リーダーコンテナ定期航路開設 H26.4 新「大船渡市魚市場」供用開始 H28.3 大船渡駅周辺地区第1期まちびらき(H29.4 第2期、H30.4 第3期まちびらき) H28.9 災害公営住宅全戸完成 H28.10 山形県最上郡最上町と友好都市締結 H29.3 大船渡湾湾口防波堤復旧 H30.3 大船渡市防災観光交流センター完成 R元.10 住田町と定住自立圏形成協定締結 R3.3 三陸沿岸道路全線開通 R4.10 市制施行70周年記念式典開催 R6.7 大船渡市こども家庭センター開設
	花	つばき	木	まつ	鳥	うみねこ		
市長	ふちがみ きのし 濱上 清	副市長	ひきやしき つとむ 引屋敷 努					
第1期 任期R8.12.2	議長	いとう りきや 伊藤 力也	副議長	こんの よしのが 今野 善信				
党派別 議員数	日本共産党 2 公明党 1 国民民主党 1 無所属 16	現員 20人	条例定数 20人	任期 R10.5.8	【わがまちの特色・自慢】 本市は、三陸復興公園の代表景勝地の一つである碁石海岸や三陸沿岸の最高峰である五葉山など、美しい自然環境と比較的温暖な気候に恵まれたまちです。 大船渡魚市場は、高度な鮮度管理や衛生管理のほか最新の情報管理システムを導入しており、当市の基幹産業である水産業を支えています。大船渡港は、国際リーダーコンテナ定期航路を開通し、京浜港を経由して全世界に繋がっています。大船渡駅周辺地区では、官民出資のもと発足したまちづくり会社を中心に、賑わいのあるまちづくりや未来の担い手がまちづくりに関わられるような取組をしています。			

【概要】

(1) 人口

区分	人口	世帯数	人口密度 (人/km ²)	高齢者比率 (65歳以上)
27年国調	38,058人	14,807	118.0	34.11%
2年国調	34,728人	14,124	113.0	37.81%
住基台帳 (R6.1.1現在)	32,845人	14,773	106.9	39.48%

(2) 選挙人名簿登録者数 (R6.12.1現在)

男	13,420人	女	14,779人	計	28,199人
---	---------	---	---------	---	---------

(3) 地目別面積 (R6.1.1現在)

地目	面積	割合	地目	面積	割合
田	2,785,254	0.9%	山林原野	222,604,203	72.5%
畑	5,857,228	1.9%	その他	65,498,726	21.3%
宅地	10,534,425	3.4%	計	307,279,836	100%

【施策】

(1) 市町村勢計画概要

■大船渡市総合計画(令和3年3月策定 計画期間:令和3年度～令和12年度)
【将来都市像】ともに創る やすらぎに包まれ 活気あふれる 三陸のにぎわい拠点 大船渡
【施策の大綱】1豊かな市民生活を実現する産業の振興 2安心が確保されたまちづくりの推進 3豊かな心を育むまちづくりの推進 4潤いに満ちた生活環境の創造 5やすらぎある安全なまちづくりの推進 6自然豊かな環境の保全と創造 7新たな時代を切り拓く行政経営の確立

(3) ユニークな施策

■銀河連邦交流
 宇宙航空研究開発機構(JAXA)にゆかりのある5市2町(北海道大樹町、秋田県能代市、宮城県角田市、神奈川県相模原市、長野県佐久市、鹿児島県肝付町、岩手県大船渡市)が連邦を形成し、銀河連邦フォーラムの開催、子ども交流・経済交流の実施、各連邦で開催するイベントへの参加など、広範な交流を実施している。
■大船渡市デジタル創生研究プロジェクト・チーム
 デジタルの力を活用して地域課題を解決するため、市の若手職員を中心に設置。月1回、3班に分かれ、デジタル推進アドバイザー同席のもとで、それぞれの課題について情報共有・研究を進め、年1回の市幹部に対し、成果発表を行い、次年度の新事業に繋げている。

(2) 令和6年度普通会計当初予算

【予算規模】
 20,100 百万円 (増減率 △3.8%)

【重点事業】 単位:百万円

- 常備消防費 (1,084)
- 子どものための教育・保育給付事業 (848)
- ふるさと納税事業 (300)
- 市民文化会館運営事業 (170)
- 通学路整備事業 (154)
- 共同調理場費 (139)
- 電子自治体推進事業 (131)

【行政】

(1) 職員

部	門	R6.4.1現在	R5.4.1現在
一般行政		279人	290人
消防		0人	0人
教育		46人	44人
企業等会		60人	62人
職員計		385人	396人
平均年齢 (一般行政職)		42.6歳	42.4歳
ラスパイレス指数		96.3	95.9

(2) 行政機構 (R6.4.1現在)

市長 副市長
 企画政策部一企画調整課、ILC推進室、秘書課、デジタル戦略課
 総務部一総務課、防災管理室、ICT推進室、財政課、契約検査室、税務課、三陸支所、綾里・吉浜地域振興出張所
 協働まちづくり部一市民協働課、男女共同参画室、生涯学習課、図書館、中央公民館
 市民生活部一市民環境課、消費生活センター、国民医療課、診療所
 保健福祉部一地域福祉課、福祉事務所、こども家庭センター、こども園、長寿社会課、地域包括ケア推進室、地域包括支援センター、健康推進課
 商工港湾部一商工課、産業政策室、観光交流推進室、企業立地港湾課
 農林水産部一農林課、水産課 / 都市整備部一建設課、幹線道路対策室、住宅管理課、土地利用課
 上下水道部一下水道課、水道課
 会計管理者 会計課
 教育委員会 教育長 教育次長
 教育総務課、学校教育課、学校統合推進室、小・中学校、給食共同調理場、北部学校給食センター、博物館、教育研究所
 議会一事務局 / 選挙管理委員会一事務局 / 監査委員一事務局 / 農業委員会一事務局

【姉妹都市】スペイン国バロス・デ・ラ・フロンテラ市(平成4.8.12)

【祭り・行事】大船渡碁石海岸観光まつり(5月上旬)/式年大祭(五年祭)(春・秋)/三陸・大船渡夏まつり(8月上旬)/盛町灯ろう七夕まつり(8月6、7日)/三陸まつり(8月中旬)/大船渡市初さんま・うに・アワビ・帆立・かき・ホヤ・わかめ祭(8月下旬)/3つの鉄道まつり(9月中旬)/大船渡市産業まつり(10月中旬)/三陸・大船渡つばきまつり(1~3月)

【名産・特産品】海産物(サンマ・カキ・ウニ・ホタテ・ワカメ・アワビ等)、水産加工品(塩ウニ・サンマみりん干し・塩蔵ワカメ・あわびの精(肝醬油)・昆布根藻塩等)、ころ柿、花き(花壇苗)、サラダチキン、日本酒、ワイン、銘菓(かめめ玉子・しゅーろーる・甘はたて・柿羊羹・あんころ柿・エイサク船・アーモンドロック等)、椿茶、大船渡さんまらへめん、工芸品(太鼓・鎌・権現様・陶器)

【主な郷土出身者】新沼謙治、大沢桃子(歌手)、高橋怜子(写真家)

【財政】

(1) 決算規模

単位：千円

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支
5年度	21,851,657	21,102,132	749,525	664,436	△ 2,827	△ 110,959
4年度	24,912,781	24,210,517	702,264	667,263	△ 228,620	△ 444,301

(2) 財政状況

主要指標	5 決算指数等	4 決算指数等
財政力指数	0.44	0.45
自主財源比率 (%)	34.0	33.7
実質収支比率 (%)	5.9	5.9
標準財政規模 (千円)	11,287,855	11,370,916
経常収支比率 (%)	94.6	94.9
地方債現在高 (千円)	23,478,221	24,013,315
債務負担行為に基づく翌年度以降支出予定額(千円)	1,597,597	2,054,778
基金現在高 (千円)	9,261,116	9,441,816
うち財政調整基金及び減債基金(千円)	6,904,245	7,247,692
将来にわたる実質的な財政負担(千円)	15,814,702	16,626,277
対標準財政規模 (%)	140.1	146.2

(3) 主な歳入・歳出

単位：千円、%

区分	5年度	構成比	4年度	構成比
歳入計	21,851,657	100.0	24,912,781	100.0
地方税	4,132,599	18.9	4,169,083	16.7
地方交付税	6,729,017	30.8	6,639,495	26.7
国・県支	4,877,113	22.3	6,024,846	24.2
地方債	1,552,700	7.1	2,600,500	10.4
歳出計	21,102,132	100.0	24,210,517	100.0
義務的経費計	9,090,976	43.1	9,087,333	37.5
人件費	3,177,757	15.1	3,303,885	13.6
扶助費	3,736,242	17.7	3,610,867	14.9
公債費	2,176,977	10.3	2,172,581	9.0
投資的経費計	2,340,528	11.1	4,375,208	18.1
普通建設事業費	2,340,528	11.1	4,330,088	17.9
単独事業費	1,201,153	5.7	1,638,725	6.8

(4) 健全化判断比率

単位：%

	実質赤字比率	連結赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
5年度			12.7	102.2	
4年度			12.0	96.7	

(5) 税収の状況

単位：千円、%

区分	5年度		4年度		
	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率	
市町村民税	個人	1,387,132	97.5	1,443,142	97.9
	法人	195,261	98.6	229,532	99.2
	計	1,582,393	97.6	1,672,674	98.0
固定資産税	土地	580,933	95.1	562,070	95.8
	家屋	1,058,712	95.1	1,005,534	95.8
	償却資産	436,750	95.1	447,130	95.8
	計	2,076,395	95.1	2,014,734	95.8

※国有資産等所在市町村交付金を除く